



カ バ ダ リ フ ア ラ

Khabar dari Farah

国際交流員ファラからのお知らせ

2021
8

マレーシア

東南アジアの中心に位置するマレーシア。マレー系、中華系、インド系の三大民族をはじめ、多数の先住民族が互いの文化や習慣を尊重し合い、ともに暮らしています。そんなマレーシアですが、8月31日に独立64周年を迎えます。これを機に、今月号の「Khabar dari Farah」では、改めて私の母国マレーシアをご紹介します！



日本から飛行機で約7時間離れたマレーシアは、マレー半島（西マレーシア）とボルネオ島北部（東マレーシア）から成り立っています。首都クアラルンプールでは高層ビルが建ち並ぶ一方、国土の約6割が熱帯雨林に覆われ、青い海に真っ白な砂浜を誇る島々、荘厳な山々など、美しい自然が魅力的で、14年連続日本人が「住みたい国 No.1」※として選ばれています！

面積：約 33 万㎡（日本の約 0.9 倍）
人口：3,270 万人（日本の約 1/4）
首都：クアラルンプール（通称 KL）
民族：ブミプトラ（「土地の子」：マレー系 55%、他の先住民族 14%）、中華系 23%、インド系 7%、その他 1%
宗教：イスラム教（国教）、仏教、キリスト教、ヒンドゥー教など



マレーシアのシンボルとなる「ペトロナスツインタワー」。高さは452mで、ツインタワーとして世界一の高さを誇ります。国営石油企業「ペトロナス」の本省となるタワー1は、日本の建設会社ハザマによって施工されましたよ！

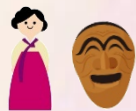


鮮やかな青が目を引く「ブルーモスク」。直径51.2mのアルミニウム製ドームは世界最大規模を誇り、マレーシアでは1番、東南アジアでも2番目に大きいモスクです。日本語による案内もありますので、マレーシアに来たら是非！



多文化・多民族国家マレーシアの良さが全面的に出ているマレーシアンフード。マレー料理や、中華料理、インド料理など、各民族の独自の料理はもちろん、互いに影響を受け融合した料理も多く、まさに「食の天国」。

※出所：財団法人ロングステイ財団



イベント報告 ゲームで国際交流



8月12日(木)に、惣開公民館にて開催された小学生向けの夏イベントに、韓国出身の新居浜市国際交流協会スタッフ鄭在恩さんと一緒に、講師として参加させていただきました。

マレーシアのコーナーでは、国旗や国花、マスコットキャラなどをはじめ、マレーシア人が愛する「フルーツの王様」、ドリアンについても紹介をしました。日本人 YouTuber がドリアンにチャレンジする動画を見せたら、子供たちもドリアンに興味を持つようになり、ドリアンキャンディーをめぐる、「バティックサロン・リレー」と「みのおしりレー」で競争しました。



バティックサロン・リレー

みんなで手を繋いで、円の形をしたバティックサロン(巻き布)の中をくぐり、手を離さずに次の人に布を渡していくゲーム。



みのおしりレー

マレーシアの運動会では定番のみのおしりレー。袋の中に入って、ぴよんぴよん飛びながら走っていく子供たちの姿がとてもかわいかった。



韓国のお面で遊ぶ子供たち



韓国の紙人形